

(スポーツ療育センター・ココスポーツ) ご利用の皆様、平成31年度のご利用及び事業所評価にご協力いただきありがとうございました。多くのご回答をいただくことができました。皆様方からの評価をもとに現状の評価をし、改善策を立てました。より良い支援のため、職員一同今後一層の努力をしていきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。いつでも忌憚なくご意見をお寄せいただければ幸いです。

令和 2年 2月末日 (スポーツ療育センター・ココスポーツ) 職員一同

アンケート回収率 職員100%、保護者68.4%

【基準】 達成 (80%~100%が「はい」と回答) ほぼ達成 (60%~79%) 未達成 (60%未満)

	スポーツ療育センター・ココスポーツ 事業所評価 チェック項目	全体評価	保護者	保護者からいただいたご意見	改善策
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。(保護者評価項目1)	達成	達成	・雨天時も室内で運動でき、楽しく通えている。	環境・体制整備では、天候でのプログラム実施場所の変更や利用人数に対して常に適切な人員配置をし、安全に活動が実施できるよう取り組んでいます。子どもたちにわかりやすい環境になるよう視覚支援等を活用し、構造化に努めています。
	2 職員の配置数は適切であるか。(保護者評価項目2)	達成	達成	・人員数が適切だが、専門性は人により差がある。 ・その子に合った指導を受けられていると感じる。	
	3 事業所の設備等について、障がい特性に応じ、バリアフリー化の配慮や情報伝達への配慮が適切になされているか。(保護者評価項目3)	達成	達成	・施設内をあまり見たことがない。	
	4 生活空間は清潔で子供に分かりやすく構造化された環境になっているか。	達成			
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	達成			業務改善面では、職員間の情報共有を徹底し、個別支援計画に沿った内容の支援が行えるように取り組んでいく。研修や外部評価に関しても積極的に取り入れ、職員の知識・技術の向上を図っていきます。子ども達が楽しく通所してくれるようプログラムを工夫し、改善を重ねていきます。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	達成			
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか(予定はあるか)。	未達成			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか(予定はあるか)。	未達成			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	達成			
	10 職員は子どもの支援について意義を感じ工夫し楽しむことができているか。(保護者評価項目15)	達成	達成	・とても楽しみにしている。 ・発達障害児にとって大切な場所になっており、感謝している。	
適切な支援の提供	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用し、アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか。(保護者評価項目4)	達成	達成	・面談では、とても詳しく見て貰えていると感じた。	適切な支援の提供では、プログラム開始前、終了後に的確に聞き取りを行い、情報共有ができるように努めます。それと同時に適切な期間での面談を実施し、個別支援計画に範囲できるよう取り組んでいきます。プログラム内容に関しては、チームで立案し、実施できるよう準備を行います。実施後も子どもの様子を見ながら改善を重ね、より良いプログラム提供ができるように準備を行っていきます。プログラム前後に申送り・振り返りを行い、個人個人の支援方法を踏まえた職員間の話し合いの機会を継続して実施していきます。
	12 個別支援計画書にはガイドライン総則の基本活動や「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示された内容から必要項目が適切に選択され、子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか。	ほぼ達成			
	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	ほぼ達成			
	14 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	ほぼ達成			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	ほぼ達成			
	16 支援終了後には、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を職員間で共有しているか。	ほぼ達成			
	17 個別支援計画に沿った支援を行っているか。(保護者評価項目5)	ほぼ達成	ほぼ達成	・子どもによって対応が変わっているとまでは思えない。	
	18 日々の支援に対して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	ほぼ達成			
	19 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	未達成			
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	ほぼ達成				
21 学校等関係機関との情報共有(年間計画・行事・予定等の交換、子どもの下校時の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	未達成				

関係機関や保護者との連携	22	(医療的なケアが必要な子供を受け入れる場合) 子どもの主治医、地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	ほぼ達成			
	23	移行支援として、保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所、学校、特別支援学校等の間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか。	ほぼ達成			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等をしているか。	未達成			
	25	他の児童発達支援センター、児童発達支援事業所、発達障がい支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	未達成			
	26	放課後等児童クラブや児童館との交流、地域の公共施設の利用等、障がいのない子どもと活動する機会があるか。(保護者評価項目6)	未達成	未達成	・交流は特に求めている。	関係機関や保護者との連携では、障害のない子どもと活動する機会を作ることはできていないが、外出イベント実施等、地域や公共施設での活動を取り入れ、関わる機会の提供に努めます。
	27	(地域自立支援)協議会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	未達成			父母の会の実施は現状ないが、親子間交流としてのイベントを開催し、任意での参加での取組みを行います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。(保護者評価項目8)	ほぼ達成	ほぼ達成	・こまかく連絡ややりとりができて助かる。 ・日頃はないが、面談では充分伝え合っている	送迎がない為、学校との関わりが薄くなっているが、担当者会議等、必要に応じて積極的に参加し、情報開示ができるように努めます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)を行っているか。	ほぼ達成			個人情報等の管理には充分に配慮し、施設内ルールも掲示し、取り組みます。
	30	ガイドラインや個別支援計画書を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画書の同意を得ているか。(保護者評価項目7)	達成	達成	・時間をとり、細かく説明してもらった。	
	31	保護者の苦情、相談や要望に対して適切な面談や助言等の支援を行っているか。(保護者評価項目9)	ほぼ達成	ほぼ達成	・事業所内だけでなく、学校のことも聞いてくれている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりする等により、保護者同士の連携を支援しているか。(保護者評価項目10)	未達成	未達成	・実施内容によって参加を検討したい。	
	33	定期的に連絡帳や会報、ホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。(保護者評価項目12)	達成	達成	・まだ通い始めたばかりなので、わからない。	
	34	個人情報の取り扱いに十分注意しているか。(保護者評価項目13)	達成	達成	・とても丁寧で嬉しい。 ・写真撮影など禁止なのはありがたい。	
非常時の対応	35	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(保護者評価項目11)	達成	達成		
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	未達成			
	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。(保護者評価項目14)	未達成	未達成		
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	達成			
	39	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	ほぼ達成			非常時の対応では、マニュアルを施設内のいつでも読んで頂ける場所に配置し、周知を行うと同時に、詳細に関しては、契約時等に十分な説明を行います。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	達成			子どものアセスメントをとり、情報を細かく把握し、安全に活動運営ができるようにしていきます。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、主治医の指示に基づく対応がされているか。	未達成			その他必要な情報に関しては、保護者から充分な聞き取りを行います。
42	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、個別支援計画書に記載しているか。	未達成				
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	ほぼ達成				